

Mac Mail

設定方法

ソフトウェアを起動し、ツールバーの「ファイル」から「アカウントを追加」をクリックしてください。



次の画面では、「アカウントの種類」に「POP」を選んでいただき、

「アカウントの説明」「氏名」には、お好きな名前を入力します。

「メールアドレス」に設定するアドレスを入力されましたら、「続ける」をクリックしてください。

ここでは、電子メールアドレスを「sample@cside.com」としておきます。

新しいアカウント

一般情報

アカウントの種類： POP

アカウントの説明： CsideNet

氏名： シーサイドネット

メールアドレス： sample@cside.com

? キャンセル 続ける



次の画面では、受信用メールサーバーの設定をします。

「受信用メールサーバー」には、「サーバー設定情報」に記載されている、

「mail.cside.com」というようなサーバー名を入力し、

「ユーザー名」には、設定するアカウントの@マークより前の部分だけ入力するのではなく

@マーク以降の部分も含め、**設定するメールアドレス全て**を入力する必要がありますので、ご注意ください。。

入力が終わりましたら、「続ける」をクリックしてください。

サーバー名は、「mail.**.**」というものになります。

「*」の部分は、ご利用のドメインになりますのでお客様毎に異なります。

ここでは、送受信サーバーとも「mail.cside.com」としておきます。

新しいアカウント

受信用メールサーバ

受信用メールサーバ: mail.cside.com
例: mail.example.com

ユーザー名: sample@cside.com

パスワード: ●●●●●●

? キャンセル 戻る 続ける

次の画面では、受信メールのセキュリティを設定します。

使用されない場合は、チェックをいれずに「続ける」をクリックしてください。



次の画面では、送信用メールサーバーを設定します。

「サーバー設定情報」に記載されている、「mail.cside.com」というようなサーバー名を入力ください。

受信用サーバー名と同じように、「mail.**.**」というものになります。

「*」の部分は、ご利用のドメインになりますのでお客様毎に異なります。

「認証をしようする」はチェックをいれないでください。



「続ける」をクリックしてすすみますと、

設定した内容が表示されますので、内容をご確認ください。

設定が正しい場合は、そのまま「続ける」をクリックしてください。



下図の画面が表示されましたら、「完了」をクリックして、設定完了です。



サブミッションポートの設定

ご利用のプロバイダ様にて、送信ポートの 25 番がブロックされている場合、メール送信がおこなえない場合がございます。

このような場合は、ツールバーの「Mail」から「環境設定」とおすすみいただき、次の画面上部で「アカウント」を選択してください。

送信できないアカウントを選択していただき、

「送信用メールサーバ」欄の「**サーバ設定**」をクリックします。

「サーバのポート」欄に入力されている「25」を

「587」に変更していただき、「OK」をクリックしてください。

「認証」は「なし」にしてください。

